



特別警報

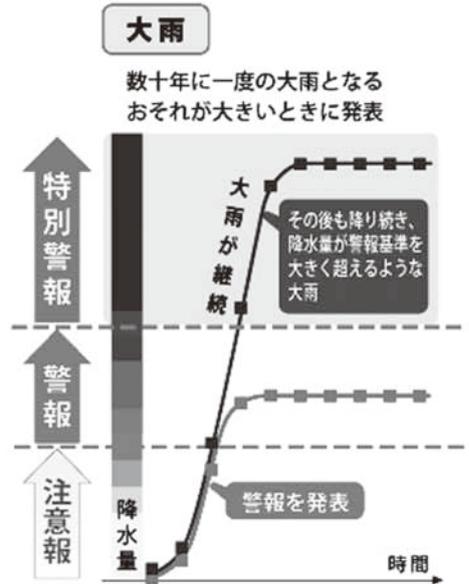
が発表されたら、ただちに
命を守る行動
をとってください！

気象庁は、昨年8月30日から「特別警報」の運用を開始しました。今回は「特別警報」の大雨について説明します。

警報の発表基準をはるかに超える豪雨が予想され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合に「特別警報」を発表し、最大限の警戒を呼び掛けています。

特別警報が出た場合、数十年に一度しかないような非常に危険な状況にあります。周囲の状況や町から発表される避難指示・避難勧告などの情報に留意し、ただちに命を守るための行動をとってください。

『特別警報』イメージ



特別警報に相当する大雨の例

- ・平成24年7月九州北部豪雨
- ・平成23年台風12号による豪雨
- ・平成23年台風15号による豪雨

子どもの水難事故防止

- 子どもだけでは絶対に川遊びに行かない！行かせない！
- 保護者が一緒にいながら、目を離したわずかな隙に事故が発生します！
- 子どもは遊ぶことに夢中になる。危険に対する認識が不足しがちです！



保護者のみなさまへ

- ・危険な場所や子どもだけでの水遊びを見かけたら、自分の子でなくても声をかけください。
- ・水遊びに付き添う時は、子どもから目を離さないようにしてください。
- ・浮き輪を使っているからと安心しないでください。
- ・自宅近くで遊んでいるからと安心しないでください。

自然(川)のことを知る。

- ▶川と親しむ前に…気象情報を知ること。
ダムなどの場所を確認することが大切です。
- ▶川の特性…上流で降った雨の影響で鉄砲水になることがあります。川には思わぬ所に深みがあったり、水中では流れが速くなっている所があります。

自然からの危険サイン

- ▶川が出す危険サイン…川の水が急に濁ってくる。
上流から大量のゴミが流れてくる。
- ▶風が出す危険サイン…好天時は吹き上げる谷風、山から吹き下ろして行く山風は雨のサイン。
- ▶雲が出す危険サイン…山の頂上を覆うような笠雲やうろこ雲、ひつじ雲は、天候急変のサイン。
- ▶音が出す危険サイン…遠くからの音がよく聞こえだすと雨が近いサイン。

警察官募集！！

■試験区分

- ・警察官AⅡ（大卒）
- ・警察官B（高卒等）

■採用予定人数

- ・警察官AⅡ（大卒）男性10人程度
- ・警察官B（高卒等）男性45人程度
女性10人程度

■受付期間

8月1日(金)～8月19日(火)
※土日は除きます。
※郵送の場合は、8月19日(火)までの消印有効です。

■受付時間

午前8時30分～午後5時15分

■受付場所 岐阜県警察本部警務課

■第一次試験日 9月21日(日)

■試験会場

- ・警察官AⅡ（大卒）
岐阜会場
- ・警察官B（高卒等）
岐阜会場、多治見会場、高山会場